

主  
な  
内  
容

- 平成19年度常陸大宮市の予算 …… ②～⑤
- 新たなまちづくりが始まります …… ⑥～⑦
- 常陸大宮市議会 …… ⑧
- 市の組織・機構が変わりました …… ⑨
- 市役所の執行体制 …… ⑩～⑫
- 市<sup>®</sup>ってニュース …… ⑭～⑮



春 らんまん 始まりの季節



**一般会計は前年度比1.7%減**

平成19年度一般会計の予算総額は、205億8千万円で、前年度に比べ1.7%の減となりました。  
 また、一般会計のほかに11の特別会計と上水道事業の企業会計を設置しており、特別会計の予算総額は、162億1,164万9千円、上水道事業は、収益的支出と資本的支出の合計額で11億2221万5千円となりました。これらの全会計を合わせた常陸大宮市の総

予算規模としては、378億9,386万4千円となりました。

市の財政状況は、歳入では、国で進める三位一体の改革による税源移譲で市税が増える一方で、所得譲与税の廃止、定率減税の廃止に伴う地方特例交付金の減、さらには地方交付税も多くは期待できないことから、歳入の確保は引き続き厳しい状況にあります。また、歳出では、公債費や扶助費等の増大、介護保険事業等の特別会計への繰り出しの増額などにより、極めて厳しい予算編成となりましたが、財政の健全性の確保に留意しつつ、昨年度策定した市総合計画に沿って各種事業の優先度・緊急度を考慮しながら様々な行政分野に積極的に対応するとともに、市内各地域の一層の発展につながるよう予算編成を行いました。

平成19年度の主な事業については、市総合計画に掲げる次の6つの柱であるまちづくりの将来像

- 1 **健やかで笑顔の暮らしを育むまち**
  - 2 **さわやかで美しい快適なまち**
  - 3 **大いなる交流と発展を支え促すまち**
  - 4 **豊かで創造的な地域活力を育むまち**
  - 5 **のびやかな人・文化を育むまち**
  - 6 **みんなの手作りで築くまち**
- に沿って、各事業の推進を図ります。

**健やかで笑顔の**

**暮らしを育むまち**

高齢者や障害者の方が安心して暮らせ、子どもたちが健やかに育つような環境づくりとして、高齢者福祉タクシー事業、障害者の福祉施策の充実、医療福祉費支給事業、地域子育て支援センターによる子育て支援の推進、延長保育促進事業、乳児保育促進事業、一時保育事業、休日保育事業のほか、引き続き保育所保護者負担軽減措置を実施し、保健・医療・福祉が連携して市民主体の地域福祉施策、子育て支援施策の充実強化を図ります。

また、市民が健康で、かつ安心して生活していくため各種健康づくりの施策を充実するとともに、県北西部地域の中核となる常陸大宮済生会病院の運営を支援し、地域医療の充実を図ります。



**健やかで笑顔の暮らしを育むまち**

**〔福祉・保健・医療〕**

- 主な施策・事業
- 健康診査、健康づくり推進事業の充実
  - 地域ケアシステム推進事業
  - 子育て環境の整備促進及び子育て支援の充実
  - 放課後児童健全育成事業
  - 保育所保育料負担軽減事業
  - 児童厚生施設等整備事業（大宮西小児童保育施設）
  - 高齢者福祉タクシー事業
  - 介護保険（介護サービス）の充実
  - 養護老人ホームへの保護措置事業
  - 第20回全国健康福祉祭（ねんりんピック）の開催
  - 障害者等自立支援事業の推進
  - 福祉手当（児童扶養手当・母子・父子）支給事業

**さわやかで美しい**

**快適なまち**

生活環境の改善と公共用水域の水質保全のため、地域の特性に応じて公共下水道、農業集落排水事業の推進や合併処理浄化槽の整備、普及に努めるとともに行政・事業者・市民が一体となった環境対策を推進するための基本となる「環境基本計画」を策定します。

また、引き続き環境への負荷の少ないエネルギー利用を促進するための住

住宅用太陽光発電システムや二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）の導入に助成するとともに、ごみの減量化及びびりサイクル運動を推進し、環境保全、廃棄物処理対策に努めます。

消防・防災体制の整備については、地域防災計画に基づき市内全域の防災体制の整備を計画的に推進します。機動的で効果的な消防体制を充実させるため、常備消防の強化や防火水槽、消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車などの施設・設備の整備を図るとともに、非常備消防団員の訓練実施により能力向上を図り、消防団組織、防災体制の強化を図ります。

### さわやかで美しい快適なまち

〔環境・土地利用〕

- 主な施策・事業
- 空き家対策事業
  - ごみの減量化、再資源化の諸施策
  - 環境基本計画策定事業
  - 省エネルギー推進事業（二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器導入助成）
  - 住宅用太陽光発電システム設置助成
  - 上下道の整備
  - 下水道の整備、生活排水対策
  - 合併処理浄化槽の普及促進
  - 花いっぱい運動の推進
  - 消防車両、消防施設の整備
  - 防犯施設（防犯灯）整備事業
  - 交通安全教育の推進（交通安全教育指導員による指導啓発等）
  - 消費生活センターによる消費者行政の推進



### 大いなる交流と発展を支え促すまち

〔交通・都市基盤〕

市民の公共施設等までの交通の利便性を向上させるため、引き続き市内循環交通システムを運行するとともに路線バスの運行を支援し、公共交通機関の確保・拡充を図ります。また、水郡線の利用促進及び活性化を図るため新たに市民列車運行事業を実施します。市民に最も身近な生活道路については、安全で快適な生活を確保するため市道の整備を計画的に推進します。

### 大いなる交流と発展を支え促すまち

〔交通・都市基盤〕

- 主な施策・事業
- 市内循環交通システム運行事業
  - 市道の整備
  - 路線バス運行助成事業
  - 水郡線市民列車運行事業
  - 電算システム（地籍図）整備事業

### 豊かで創造的な

地域活力を育むまち

生産性の高い優良な農地の保全を図るため農業振興地域整備計画を策定します。また、農地流動化による農家規模の拡大を推進するとともに新規就農者等への支援、相談などを通し安定的な農業経営の推進を図ります。

また、農業生産基盤及び生活環境の整備を図るため県単土地改良事業や基盤整備促進事業を導入し、農道及び用排水路の整備を推進します。

森林の持つ公益的機能を維持、増進するため計画的な林道及び作業道の開設、林業の産業としての再生を図るため森林整備地域活動支援交付金などの補助制度や林業機械作業システム整備事業の実施、地域産業の育成を図るため引き続き木造住宅建設助成金交付事業を実施します。

商工業の発展と地域振興を図るため商工会への助成、中小企業育成のため自治金融利子補給等を実施するとともに、企業誘致推進室による宮の郷工業団地への企業誘致を推進します。

### 豊かで創造的な地域活力を育むまち

〔産業の振興〕

- 主な施策・事業
- 新規就農者等支援制度助成事業
  - 数量調整円滑化推進事業
  - 農業振興地域整備計画の策定
  - 山間急傾斜地帯土地改良事業
  - 有害鳥獣捕獲事業
  - 農地流動化助成事業
  - 農道の整備
  - 森林整備地域活動支援交付金事業
  - 林業機械作業システム整備事業
  - 間伐作業道路の開設促進
  - 林道開設・改良事業
  - 木造住宅建設助成金交付事業
  - 商工会助成を通じての商工業振興
  - 宮の郷工業団地企業誘致の推進
  - 観光資源の活用と観光イベントの充実
  - 温泉保養施設の充実



## のびやかな人

### 文化を育むまち

学校教育の充実を図るためT・T非常勤講師、学校教育指導員、学習指導等補助教員、少人数学級指導助手、障害児介助員、英語指導助手等を配置します。

また、小中学校不登校児童生徒対策として昨年度設置した教育支援センターのカウンセラー及び相談員により児童生徒や家庭、学校に対して適切な援助及び指導を行います。

教育環境の充実を図るため、(仮称)御前山小学校整備事業及び小学校への空調システム整備事業を実施します。

青少年の健全育成を推進するため関係団体等への積極的な支援を行うとともに、高校生会への助言指導を行います。

放課後の子どもたちの活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強、スポーツ、文化活動及び地域住民との交流活動等の取り組みを推進するため、新たに放課後子ども教室事業を実施します。

生涯学習を推進するため指導者養成講座を開催するとともに文化センター、公民館、図書館等で開催する各種事業の充実を図ります。

郷土文化の伝承及び後継者育成を支援するとともに、市内各地域にある文化財等を中心とした企画展を開催し、郷土の歴史文化の学習機会を提供します。

また、市体育協会の充実、強化と地

区体育祭への助成を行うとともに「いつでもどこでもだれでも」楽しめるスポーツの拠点として総合型スポーツクラブの設立を関係団体等とともに推進し、生涯スポーツの普及を図ります。



## のびやかな人・文化を育むまち

(教育・文化)

### 主な施策・事業

- (仮称) 御前山小学校建設事業
- 小学校空調システム整備事業
- T・T配置事業(非常勤講師配置)による学校教育の充実
- 学校教育指導員等、小中学校英語指導助手等配置による教育の充実
- 教育支援センターカウンセラー・相談員配置による不登校児童生徒及び家庭への指導援助活動の充実
- 幼稚園入園児の保護者負担軽減措置
- ふれあいの船体験事業
- 中学生海外派遣研修事業の実施
- 学校建物等環境の整備、備品の充実

## みんなの手作り

### 築くまち

市民一人ひとりが互いに尊重し合い、自治意識を高めながら次代に誇れる手作りのまちづくりを進めるための基本的な考え方を定める市民憲章の制定及び自然豊かな常陸大宮市のシンボルとする市の花・木・鳥制定事業を実施します。

また、市民の自主的、自立的なまちづくりを推進するため、広報誌等による情報提供や地域審議会、まちづくり講座、まちづくりシンポジウム等を開催し、市民と行政の協働のまちづくりを実現するため、適切な連携体制を構築し、一層の市民参加を推進します。

他地域との交流を通して文化の交流、産業の振興及び経済の発展のため、東京都豊島区等との地域間交流事業を積極的に実施します。

また、国際社会に対応できる人材の育成を図るため中学生海外派遣研修事業を引き続き実施します。

さらに、男女共同参画社会の推進を図るため、フォーラムや講演会及び講座等を開催するとともに女性活動団体への支援を行います。



## みんなの手作りで築くまち

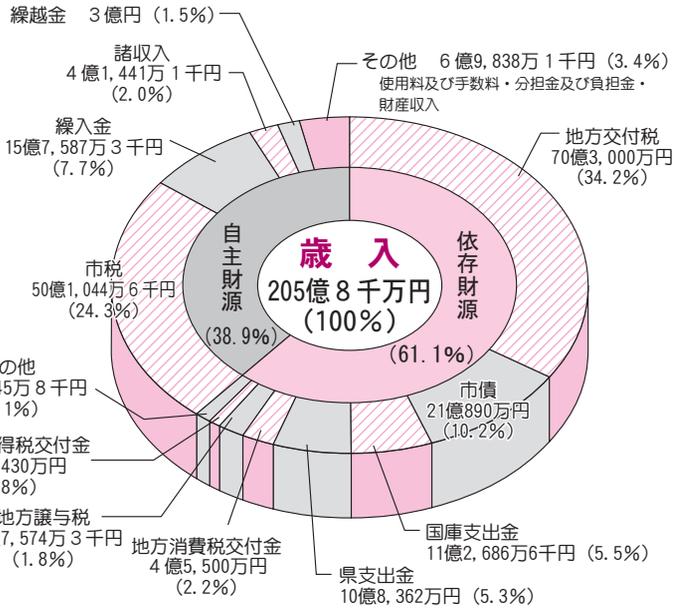
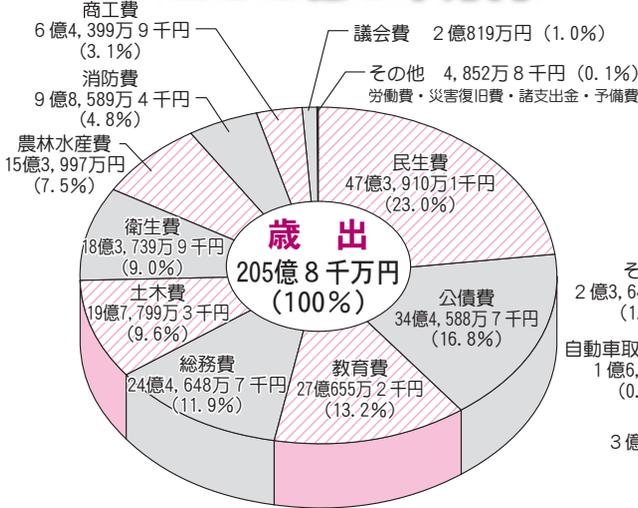
(自治・まちづくり)

### 主な施策・事業

- 市民憲章制定、市の花・木・鳥制定事業
- 自治組織の育成支援(地域活性化交付金事業)
- まちづくり講座の実施
- 男女共同参画意識の啓発及び女性団体活動支援
- 広報の充実
- 地域間交流の推進(豊島区との交流)
- 国際交流団体の活動支援
- 情報公開の推進
- 行財政の効率化(事務事業評価の実施)

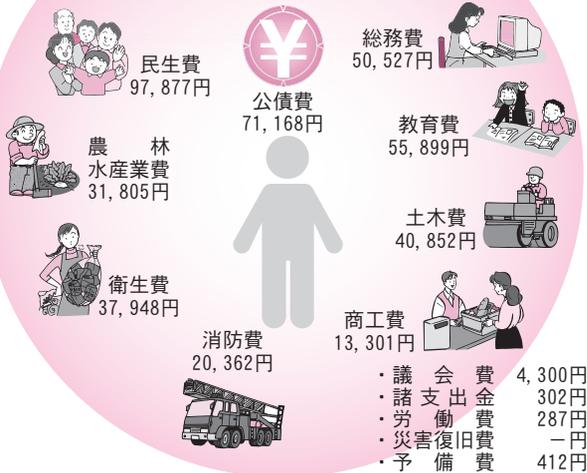
# グラフで見てみよう 常陸大宮市の平成19年度予算

## 一般会計予算総額 205億8千万円



## 市民一人当たりに使われる金額は 425,040円

\* 一般会計歳出目的別に48,419人（平成19年3月1日現在の住民基本台帳人口）から算出。



## \* 特別会計 \*

会計名	予算額(円)
国民健康保険特別会計	51億2,500万
事業勘定	49億100万
診療施設勘定	2億2,400万
老人保健特別会計	47億7,774万9千
公共下水道事業特別会計	7億300万
公営墓地特別会計	550万
農業集落排水事業特別会計	12億3,300万
介護保険特別会計	30億9,400万
簡易水道事業特別会計	8億5,800万
宅地造成事業特別会計	7,700万
戸別浄化槽整備事業特別会計	8,300万
那珂地方公平委員会特別会計	40万
温泉事業特別会計	2億5,500万
下水道事業(収益的支出、資本的支出の合計額)	11億221万5千

### 【予算のことば（歳出）】

民生費	高齢者、障害者、児童など福祉全般に使うお金
公債費	借入金を返済するために支払うお金
教育費	教育全般の事務や事業に使うお金
総務費	課税徴収、選挙などの市の総括的な事務に使うお金
衛生費	安全で衛生的な生活のために使うお金
土木費	道路や公営住宅などの整備に使うお金
農林水産費	農道整備や農林業振興のために使うお金
消防費	消防施設整備や消防署等の活動に使うお金
商工費	商工業などの振興に使われるお金
議会費	議会活動などに使われるお金
労働費	労働福祉の各種制度に使われるお金
諸支出金	基金等の積立金
災害復旧費	災害によって被害を受けた時の復旧に使われるお金

### 【予算のことば（歳入）】

地方交付税	所得税や法人税などの国税の中から、市の財政需要に応じ交付されるお金
市債	長期間における借入金
国庫支出金	事業など特定の目的の財源として国から交付されるお金
県支出金	事業など特定の目的の財源として県から交付されるお金
地方譲与税	地方道路税等、本来地方税に属すべき税源を国が国税として徴収し、市へ譲与されるお金
地方消費税交付金	地方消費税の一部で、市へ交付されるお金
市税	皆さんが市に納める税金
繰入金	基金等から繰り入れられるお金
諸収入	預金利子、雑入など
使用料及び手数料	施設の利用や役務の提供を受けた人から徴収するお金
繰越金	前年度から繰り越したお金
分担金及び負担金	特定の利益を受けた人から徴収するお金
自主財源	市が自主的に収入する財源
依存財源	国や県から一定の基準に基づき交付される収入

# 常陸大宮市の新たなまちづくりが始まります

常陸大宮市のまちづくりの指針となる「常陸大宮市総合計画」が昨年12月、市議会定例会で議決されました。これから、地域の均衡ある発展と福祉の向上をめざして、新たなまちづくりが始まります。今回の特集では、その概要をご紹介します。

## まちづくりの基本姿勢

市民一人ひとりが尊重されて、市民みんなが主役となつて進める協働のまちづくり

この基本姿勢は、どのような姿勢（方針）で常陸大宮市のまちづくりを進めていくかを示したもので、基本構想に一貫して流れている基本的な考えです。これに基づいて、各種の計画や施策が考えられていきます。

## 常陸大宮市の将来像

「豊かな自然と調和した  
安心・快適な活力のまち」

平成28年度における常陸大宮市の将来像を右のように定め、まちづくりの基本姿勢にのっとり進めていきます。この将来像は、新市建設計画のテーマを継承しており、さらに森や清流など豊かな自然とのかかわりを共

## 計画の構成と期間は・・・

### ●基本構想

これからの市のあるべき姿を示し、その実現のために施策の大綱を定めまちづくりの基本的方向を明らかにするものです。

目標年度：平成28年度（10年間）

### ●基本計画

基本構想を実現するための部門別の主要な施策を体系的に定めるものです。

計画期間：平成19年度～23年度（前期分）

### ●実施計画

基本計画で定めた施策を具体的に実施していくための計画です。

3年間を計画期間として、より実効性のある計画とするため、毎年度必要な調整・見直しを行います。

生の視点から、安心・快適でやすらぎのある暮らしや新たな魅力・活力を創造し、市民が、そして地域がいきいきと輝き、地域の文化や情報を発信し続ける都市の創造をめざします。

## 目標人口は46,000人

全国的に少子・高齢化が進行し、人口減少社会を迎えた今日、本市においても当面人口減少の傾向が続くものと予想されます。

これまでのような人口増加が見込めない時代にあつて、本市においても人口増加は依然として難しい課題です。

しかし、自然と共生した安心・快適な暮らしの実現と交流の拡大により地域の魅力を高め、新たな活力づくりを目指していく本市においては、工業団地へのさらなる企業誘致や国道118号バイパス等への商業施設の立地などに伴う人口を的確に受け止める様々な定住施策に積極的

## ●人口・世帯数の推移●

	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年
総人口	50,635	50,332	50,226	49,670	49,561	48,964	47,808
増減率	—	△0.6%	△0.2%	△1.1%	△0.2%	△1.2%	△2.4%
世帯数	12,706	13,247	13,782	14,120	14,905	15,566	16,029
増減率	—	4.3%	4.0%	2.5%	5.6%	4.4%	3.0%
世帯人員	3.99	3.80	3.64	3.52	3.33	3.15	2.98
増減率	—	△4.7%	△4.1%	△3.5%	△5.5%	△5.4%	△5.4%

資料：国勢調査

に取り組んでいくことを基本とし、中間年次である平成23年の人口維持を目標に、平成28年における人口を約46,000人とします。

問い合わせ先  
企画課企画調整係  
(52) 1111 内線323

## 将来像の実現 のための6つの柱

本市の将来像の実現に向けて、次の6つの柱を掲げます。

### 1 健やかで笑顔の暮らしを

育むまち

(保健・医療・福祉)

市民だれもが互いに思いやり、互いに助け合い、支え合いながら、生涯を通じて、健やかに、いきいきと暮らせる福祉社会づくりを進めます。

### 2 さわやかで美しい快適なまち

(環境・土地利用)

森や清流などの豊かな自然と人々の営みが調和し、だれもが安心・安全で快適に暮らすことのできる環境の創造をめざします。

### 3 大いなる交流と発展を

支え促すまち

(交通・都市基盤)

豊かな自然の恵みや産業の集積など地域の特性を活かし、市民生活や都市活動などにおけるさまざまな交流を育み、支え、将来に向けて発展を促していくための都市基盤づくりを推進します。

### 4 豊かで創造的な

地域活力を育むまち

(産業)

自然の恵みや農の恵みなど、地域の魅力をさらに高めながら、新たな交流や産業を創造するとともに、既存の産業の高度化や産業間の連携、企業集積などを促し、未来に向けた活力ある産業の振興に努めます。

### 5 のびやかな人・文化を育むまち

(教育・文化)

共に地域に学び、ふれあう中で、のびやかでたくましい、豊かな感性と創造性を持った人を育成し、新たな市民文化を育んでいきます。

### 6 みんなの手作りで築くまち

(自治・まちづくり)

市民一人ひとりが互いに尊重し合い、自治意識を高めながら、次代に誇れる手作りのまちづくりを進めます。



## 重点プロジェクト

3つの基本方針に沿って、平成19年から23年の5年間に重点的に取り組む施策です。市民の皆さんとの協働を基本に、庁内での横断的な連携体制のもと実施していきます。

### 『やすらぎ』創造プロジェクト

#### ○安心セーフティネット推進事業

医療・福祉・健康部門の連携による高齢者等の見守り・支援や、災害時の安全確認・避難補助の体制、犯罪防止のための地域連携システムなど、安心を支えるネットワークの形成を目指します。

#### ○のびのび子育て推進事業

次世代を担う子どもたちを地域で見守り、のびのびと健やかに育むしくみづくりや、多様な子育て支援の実施、さまざまなふれあいを通してまちづくりを学ぶ場と機会づくりを推進します。

### 『ふれあい』創造プロジェクト

#### ○森と里交流ネットワーク推進事業

森（森林地域）と里（市街地や集落地）など地域の魅力を高め、ふれあいを通して新たな活力を創

造していくため、地域の資源や人材の活用、活動の拠点づくりとネットワークの形成、市民活動を喚起するイベントの開催などを積極的に推進します。

#### ○交流型産業推進事業

農林業、商業、工業、観光など各産業が交流・連携しながら、自然と共生する都市としてふさわしい新たな活力や文化を創造する産業づくりを推進します。

### 『きらめき』創造プロジェクト

#### ○5つのまちづくり運動推進事業

「やすらぎ」「ふれあい」プロジェクトを効果的に推進していくため、「環境づくり」、「健康・福祉づくり」、「しごとづくり」、「人づくり」、「文化づくり」の5つの分野・視点からなる地域づくり運動を推進する体制を整えていきます。

#### ○地域・まちへの体制整備推進事業

地域づくり運動への参加をはじめ、さまざまな市民参加を促し、協働のまちづくりを推進するしくみ・体制を整備していきます。

※後日、総合計画の概要版を全世帯に配布する予定です。

# 常陸大宮市議会

平成19年第1回定例会が、3月6日から開会され、次の議案が提出され、原案どおり可決同意されました。

## 可決された平成18年度補正予算

- 一般会計（第6号・第7号）
- 国民健康保険特別会計（第3号）
- 老人保健特別会計（第2号）
- 公共下水道事業特別会計（第4号）
- 農業集落排水事業特別会計（第3号）
- 介護保険特別会計（第3号）
- 簡易水道事業特別会計（第3号）
- 宅地造成事業特別会計（第1号）
- 戸別浄化槽整備事業特別会計（第2号）
- 温泉事業特別会計（第2号）
- 上水道事業会計（第2号）
- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 老人保健特別会計
- 公共下水道事業特別会計
- 公営墓地特別会計
- 農業集落排水事業特別会計
- 介護保険特別会計
- 簡易水道事業特別会計
- 宅地造成事業特別会計
- 戸別浄化槽整備事業特別会計
- 那珂地方公平委員会特別会計

- 温泉事業特別会計
- 上水道事業会計

## 制定された条例

- 市温泉審議会条例
- 市農業集落排水事業減債基金条例

## 一部を改正した条例

- 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例
- 市職員の給与に関する条例
- 山方町、美和村、緒川村及び御前山村の編入に伴う市国民健康保険税条例の適用の経過措置に関する条例
- 市手数料徴収条例
- 市営公園の設置及び管理に関する条例
- 市奨学資金等貸与条例等
- 市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
- 市行政財産の使用料徴収条例及び市美和農産物直売所の設置及び管理に関する条例

## 廃止された条例

- 市特定農山村地域活性化基金条例

## その他の議案

- 茨城県市町村総合事務組合規約の変更
- 茨城租税債権管理機構規約の変更
- 茨城北農業共済事務組合規約の変更
- 市道路線の認定
- 市道路線の廃止
- 市道路線の変更

## 同意された人事案件

- 人権擁護委員
- ・和知 好美（高部）
- 監査委員
- ・木村 勝昭（小貫）

## 議員提出案件

- 飲酒運転追放に関する決議

## 産業廃棄物処理施設の設置に反対する決議

決議

- 常陸大宮市農業委員会委員の推薦

## 意見書の提出

- 日豪EPA交渉に関する意見書

## 新しい農業委員が決まりました

3月18日に行われた常陸大宮市農業委員会一般選挙（無投票）及び農業委員会等に関する法律第12条の規定（農業協同組合・土地改良区・議会推薦）により次の方々を委員に決定しました。（敬称略）

### ○第1選挙区

【大宮地域（大宮・上野・村石地区）】

- 大場 昭一 大賀 寛治
- 坂本 義文 寺門 登

### ○第2選挙区

【大宮地域（大場・玉川・塩田地区）】

- 笹島 邦男 横山 芳房
- 介川 義久 小林 稔

### ○第3選挙区

【大宮地域（大賀・世喜地区）】

- 小泉 義文 藤田 正美
- 廣木 繁 久下沼 巖

### ○第4選挙区【山方・美和地域】

- 細貝 正行 益子 忠一
- 木村喜代造 井坂 残米
- 堀江 善幸 大森 昌夫
- 小林 久 海老根 博
- 内田 忠夫 長岡 守

### ○第5選挙区【緒川・御前山地域】

- 小林 新一 环 光磨
- 本橋 義勝 小池 芳雄
- 檜山幾久男 長山 時雄
- 川上 利一 小林 紀一

## ○農業協同組合推薦による委員

茨城みどり農業協同組合

代表理事 理事長

## ○土地改良区推薦による委員

市野沢 弘

岩崎江堰土地改良区理事

## ○議会推薦による委員

- 生天目 勇
- 学識経験者
- 木村與四郎 野上みち子
- 神長 正則 小瀬 梅子

# 市役所の組織・機構が変わりました

**新しい課(室)・係が設置されます**

今後の市の行政運営を適正に進めるため、また、様々な交流による市の活性化をめざすためなど、新たな市政推進に向けて、次の課(室)及び係が新しく設置されます。

**収納課**

スムーズに市税等の納入を進めるため、市民部内に設置します。これに伴い、税務課内の徴収係がなくなります。

**行政改革推進室**

市の行政運営の効率化をはかり、適正な事務の推進をめざし企画課内に設置します。

**都市交流推進室**

企画課内に設置していた都市交流係を都市交流推進室とし、都市住民と市民との交流をさらに促進することにより、市の活性化をめざします。

**特定健診係**

\*メタボリックシンドロームに着目した予防活動を推進するため、健康推進課内に設置します。

※内臓脂肪型肥満に高血糖・高血圧・高脂血症のうち2つ以上を合併した状態

**国民文化祭推進室**

平成20年11月に開催される国民文化祭における、常陸大宮市内でのイベントを進めるため、教育委員会生涯学習課内に設置します。

**国民文化祭とは？**

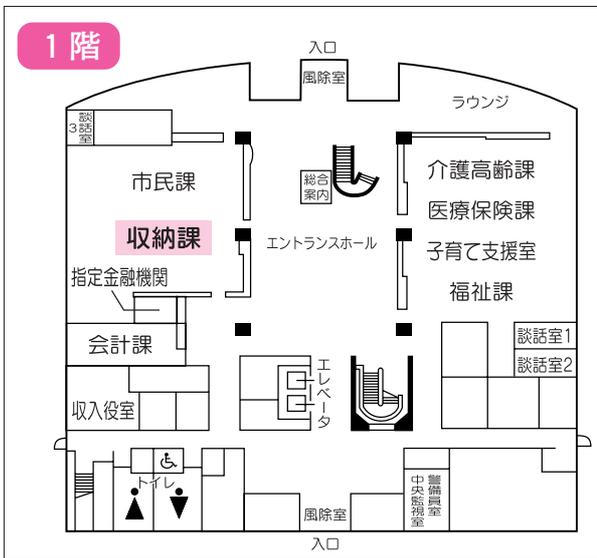
国民文化祭は、音楽、演劇、文芸、美術など幅広い分野において全国各地で文化活動を行っている個人や団体が集い交流する、我が国最大の文化の祭典で、昭和61年に東京都で第1回国民文化祭が開催されて以来、毎年開催されています。

茨城県では、平成20年11月1日から9日まで「常世(とこよ)の国 筑波嶺(つくばね) 翔(か)ける文化のいぶき」のテーマのもと、約60の文化イベントが県内各地で開催される予定です。

**庁舎内の配置が変わります**

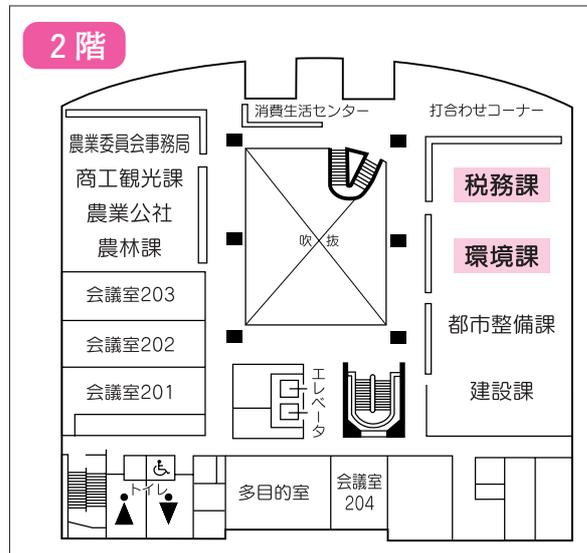
**◆1階フロア**

環境課を配置していた場所に収納課を配置します。



**◆2階フロア**

税務課と都市整備課の間に環境課を配置します。



# 平成19年度 市役所の執行体制

市長 矢数 浩

副市長 内田 善博 三次真一郎

議会

議会事務局  
局長 小林 俊雄

総務部  
部長 金田 薫

次長 藤田 茂  
(兼企画課長)

市民部  
部長 佐藤 隆男

保健福祉部  
(兼福祉事務所長)  
部長 松本 豊

経済部  
部長 高林 匠

建設部  
部長 井野上 猛

福祉事務所

次長 海老根 一雄

総務課 課長 飯島 弘道

企画課 課長 藤田 茂

財政課 課長 木村 則義

情報政策課 課長 田沢 廣美

市民課 課長 堀江 克己

税務課 課長 岡崎 恒之

収納課 課長 堀江 久雄

環境課 課長 豊田 忠久

福祉課 課長 山崎 静雄

介護高齢課 課長 石川 昌和

医療保険課 課長 小野瀬時男

健康推進課 課長 横山 治  
(総合保健福祉センター内)

農林課 課長 宇留野孝雄

商工観光課 課長 山崎 憲昭

都市整備課 課長 浅川 明

建設課 課長 長山 高美

庶務係 議事係

庶務係 職員係 文書法制係  
秘書広聴室 秘書広聴係

企画調整係 男女共同参画係 合併管理係  
都市交流推進室 都市交流推進係

財政係 契約検査係 管財係  
行政改革推進室 行政改革推進係

情報政策係 広報統計係

市民生活係 住民記録係

市民税係 資産税係

管理係 徴収係

環境政策係 リサイクル推進係  
おおみや広域聖苑

社会福祉係 保護係  
子育て支援室 子ども福祉係

大賀保育所 山方保育所 美和保育所  
高齢者福祉係 介護保険係  
ねんりんピック開催推進室 ねんりんピック開催推進係

医療係 保険係  
国保美和診療所 国保緒川歯科診療所

健康推進係 保健予防係 特定健診係

農林振興係 農林整備係 畜産係  
市営牧場

商工振興係 観光振興係  
企業誘致推進室 企業誘致推進係

都市計画係 建築係

管理係 道路河川係

総合支所  
市民課兼務

山方分室 会計課  
美和分室 会計課  
緒川分室 会計課  
御前山分室 会計課  
収入係 支出係

収入役  
前田 尚利

会計課  
課長 黒澤 豊

御前山総合支所  
支所長 会澤 勲

緒川総合支所  
支所長 高村 和一

美和総合支所  
支所長 矢坂 一義

山方総合支所  
支所長 永井 福二

上下水道部  
部長 諸澤好一郎

建設課 課長 萩谷 孝之  
土木建築係 上下水道係

経済課 課長 三次 重雄  
農林商工係

福祉健康課 課長 神長 久栄  
福祉係 健康推進係

市民課 課長 石崎 勝一  
庶務係 出納稅務係 住民係

建設課 課長 内田 義則  
土木建築係 上下水道係

経済課 課長 長山 勝善  
農林商工係

福祉健康課 課長 河野 種美  
福祉係 健康推進係 (緒川保健センター内)

市民課 課長 和知 稔  
庶務係 出納稅務係 住民係

建設課 課長 小室 隆夫  
土木建築係 上下水道係

経済課 課長 木村 博  
農林商工係

福祉健康課 課長 岡山 壽  
福祉係 健康推進係

市民課 課長 瀧 俊満  
庶務係 出納稅務係 住民係

建設課 課長 佐藤 則夫  
土木建築係 上下水道係

経済課 課長 鹿島 章  
農林商工係

福祉健康課 課長 柏 一夫  
福祉係 健康推進係

市民課 課長 大津 國夫  
庶務係 出納稅務係 住民係

水道課 課長 菊池 久美  
庶務第一係 業務第一係 施設係 (上水道)  
庶務第二係 業務第二係 (簡易水道)

下水道課 課長 寺門 信義  
庶務係 公共下水道係 集落排水係 施設管理係

新たに設置された部署及び係

# 行政委員会

選挙管理委員会 ----- 事務局併任

固定資産評価審査委員会 ----- 事務局併任

公平委員会 ----- 事務局併任

農業委員会

監査委員

教育委員会  
教育長 坂本 忠夫

局長 農業委員会事務局  
高林 匠

教育委員会事務局  
教育次長 菊池 正男

消防長  
相沢 武夫

次長 鈴木 光雄

監査委員事務局 局長 飯島 弘道

御前山事務所 所長 会沢 薫

緒川事務所 所長 鈴木 敏永

美和事務所 所長 鹿島 幹雄

山方事務所 所長 柏 保一

生涯学習課 課長 大武 哲雄

学校教育課 課長 大賀 孝三

消防本部

西消防署 署長 相沢 利光

東消防署 署長 堀江 四郎

予防課 課長 砂川 一男

警防課 課長 廣木 泉

総務課 課長 宇留野 正

農地農政係  
山方総合支所窓口  
美和総合支所窓口  
緒川総合支所窓口  
御前山総合支所窓口

総合支所  
経済課兼務

監査係

公民館

生涯学習係

公民館

生涯学習係

公民館

生涯学習係

公民館

生涯学習係

大宮公民館 文化センター 図書館 歴史民俗資料館

国民文化祭推進室 国民文化祭推進係



## 火遊びによる火災の防止

～入学園児・生徒に防災教育を！～

### 『子どもの火遊びを防ぐには』

好奇心旺盛な子どもたちにとって、火遊びはおもしろい遊びの一つです。親や周囲の大人が注意を払うとともに、日頃から子どもたちに火の怖さを具体的に教えるのは勿論、時には子どもの視線になって火遊びの元になるものがないか点検するなど、大人の責任で火の元を管理しましょう。



### 火遊びを防ぐポイント

#### 1 マッチやライターなどは、子どもの手の届くところに置かない！

子どもの火遊びを防ぐ最良の方法は、簡単な操作で着火するマッチやライターなどを子どもの手の届かない場所へ置くことです。

#### 2 子どもだけでは火を取り扱わせない！

子どもは、たとえ火の取扱いができて火の持つ危険性を十分に理解することはできず、火の適切な取扱いは期待できません。花火やたき火をする時には、必ず大人が立ち会いましょう。

#### 3 子どもだけを残して外出することを避ける！

子ども（特に幼児）だけを残して外出することは避けましょう。やむを得ず子どもだけを残して外出する時には、ガスコンロは元栓を閉めるなど、火気使用器具を簡単に火が点かないようにするのはもちろんのこと、外出時間もできるだけ短くしましょう。

#### 4 子どもが火遊びをしているのを見かけたら、注意してやめさせる！

子どもは、火遊びにスリルと興奮を感じるもので、エスカレートしていくとその頻度も増え、行動も危険なものとなります。このような危険性を早期に防ぐためにも、子どもの火遊びを見つけたら、その場で注意しやめさせましょう。

#### 5 子どもに火の恐ろしさ、正しい火の取扱いについて教える！

子どもが火に対して興味を示すのは自然なことです。火に関心を持つようになったら、火の恐ろしさを十分理解させるとともに、その正しい取扱い方法について教えていきましょう。

※注意：空き家を所有されている方や管理されている方は、子どもたちの遊び場にならないように注意してください。



## 消防庁長官表彰に輝く

平成18年度消防庁長官表彰式が3月2日にニッショウホール（東京都港区虎ノ門）において行われ、防火思想の普及、消防施設の整備、災害の防ぎよに関し優秀と認められ消防庁長官より常陸大宮市消防本部・消防団に表彰旗が授与されました。

なお、消防行政功労により次の方々が表彰されました。

### 功 勞 章

小田倉和男さん

### 永年勤続功労章

長山登志治さん

相澤 利光さん



## 地域の命は私たちが守る！



美和地域の嶺郷女性防火クラブ（河野政代会長）は、3月10日にクラブ員を対象として、災害による負傷者の救命率向上を目的に普通救命講習を実施しました。

講習会では、一人でも多くの市民の命を救う技術を身につける講習とあって、消防職員の指導のもと3時間のカリキュラムを熱心に受講しました。

# 知 市ってニュース!

このコーナーでは、常陸大宮市のさまざまな出来事や話題を紹介します。

皆さんからの身近な情報をお待ちしています。

どうぞお気軽に情報をお寄せください。

★情報政策課広報統計係

☎ 52-1111 (内線383)

FAX 53-6010

e-mail

jousei@city.hitachiomiya.lg.jp



## 大好きいばらきネットワーカー 県知事より委嘱状

3月20日、大好きいばらき県民会議（会長橋本昌茨城県知事）主催による、各地域で県民運動（各地域での地域活動）を推進・実践しているネットワーカー（県民運動推進員）の委嘱状交付式が茨城県立県民文化センター小ホールにおいて行われました。

当日は、県内全域から参加したネットワーカー一人ひとりに対し、知事から委嘱状が手渡されました。

ネットワーカーとは、地域の活性化を図るためにさまざまな地域活動を実践しています。本市で活躍しているネットワーカーは47人おり、それぞれの地域において団体・個人としてさまざまな活動に取り組んでいます。

## 読み聞かせ発表会

3月3日、市読み聞かせ連絡会のボランティアグループにより発表会を兼ねたおはなし会が開かれました。連絡会は、昨年5月に旧町村でそれぞれ読み聞かせの活動をしていた9グループで設立されたものです。

当日は、どのグループもこの日のために練習を重ねてきたので熱のこもった発表となり、たくさんの子どもたちも、ファンタスティックなお話や、手作りのカーテンシアター等に目を輝かせて見入っていました。

最後に、連絡会会員による交流会が行われ、活発な意見交換の後、更なるレベルアップを誓い終了となりました。



## 紙芝居で交通安全

2月26日、美和保育所及び美和幼稚園において、子供の交通事故防止と青少年の健全育成をめざして、美和地区交通安全母の会主催による交通安全教室が開催されました。

当日は、母の会会員による交通安全紙芝居の他、美和地域にお住まいの長岡正夫さんによる自作の歌を交えた楽しい交通安全教室やビデオなども上映され、参加した園児は熱心に耳を傾け楽しく学びました。



## 善意を ありがとう

次の方からたくさんの善意をお寄せいただきました。ありがとうございました。（順不同・敬称略）

《常陸大宮市へ》  
 朝日生命茨城支社  
 太田営業所  
 車いす 1台  
 (株)常陽銀行 大宮支店  
 防犯ベル 400個

童謡を通して命の大切さを学ぶ

〜野口雨情さんのお孫さん来校〜

3月1日、小場小学校では北茨城市出身の童謡歌人野口雨情さんの孫である野口不二子さんを招いて、児童や保護者を対象に教育講演会が開催されました。

不二子さんは、雨情が童謡に込めた、命の尊さについてのメッセージなどを話されました。

また、雨情の作った「七つの子」「シャボン玉」「うさぎのダンス」など、たくさんの歌を全員で合唱し、雨情の童謡を通じて命の大切さを再認識するとともに、楽しい一時となったようです。



●広報協力員レポート●

(鷲子 初原智明さん)

津軽三味線の響きを堪能

3月6日、美和山村開発センターに三味線の音色が響き渡りました。

美和高齢者クラブ連合会主催による教養講座として開かれたもので、津軽三味線の奏者、川井美紀さんによる講演と演奏が行われました。

川井さんは現役の大学生ですが、これまで数々の大会に出場、優勝や入賞を重ねています。素晴らしい演奏が披露され、会場に集まった、高齢者クラブや隆郷小学校の児童の皆さんは、力強い太棹の響きを堪能していました。



▲美和地域下檜沢に残る文化財の襖絵の前で演奏する川井さん

今月から、市の文化協会に所属している団体の作品などをご紹介します。仲間で集まって楽しく、そしてもっと上手になりたいと、いきいきと活動されている皆さんの作品です。一緒に活動してみたいと思った方は、代表者へご連絡ください。



大宮俳句クラブ (会員7人)  
代表 宇留野 れい  
☎52-1336



大宮写真クラブ (会員15人)  
代表 大高 壽  
☎53-4609

「おはようさん」 大高 壽

傾きし野佛にある春日射し  
宇留野 れい

光りつつふわりと流る春の雲  
飯村 キヨコ

満天の星迫り来る梅の花  
選者 豊田 ふじを



「おさかな!」 神賀 穰一



「帆曳舟」 中山 準

## 大宮地域・美和地域で スケート教室

大宮地域では・・・

3月27日、29日の2回にわたって、スケート教室が笠松運動公園アイススケート場において開催され、地域の小学生4年生から6年生124人が参加しました。講師から2時間の指導を受けて、初めての人も滑れるようになりました。



美和地域では・・・

2月24日、親子スケート教室が栃木県「日光霧降スケートセンター」で開催され、地域内の親子など41人が参加しました。

あまり滑れなかった子ども、最後には驚くほど滑れるようになりました。



# スポーツ

☆順不同・敬称略

①優勝・②準優勝・③第3位

## 市近郊交流卓球大会 女子団体で準優勝

3月4日、西部総合公園体育館において、第1回常陸大宮市近郊交流卓球大会が開催されました。県内、栃木県真岡市、益子町、茂木町の卓球クラブ93チームが参加し、常陸大宮市の球友クラブJr Aチームが女子団体戦で準優勝と健闘しました。



## 第2回 山方地域 フットサル大会

3月17日、山方フットサル大会が山方運動公園野球場で開催され、11チームが参加しました。

寒空の下、どのチームもすばらしい熱戦を繰り広げ大会全体が盛り上がりました。

優勝 ワイ ダ ワイ  
Y da Y

準優勝 レゴリューション  
Legolution

第3位 ゴエルディーケー  
5LDK  
レッド クロウズ  
RED CROWS



### ● 大会結果 ● (スコア)

#### 【小学生の部】

- ①皆川 優穂(202)
- ②小林 木大(165)
- ③田中 翔(138)

#### 【中学生の部】

- ①宮崎 拓磨(257)
- ②疋田 駿(216)
- ③小林真祐美(216)

#### 【一般男子の部】

- ①廣木 栄(349)
- ②粕谷 透(339)
- ③西田 辰夫(237)

#### 【一般女子の部】

- ①石崎とよ子(302)
- ②関沢美代子(245)
- ③安藤さゆり(233)

#### 【ハイゲーム賞】

- 男子 廣木 栄(189)
- 女子 石崎とよ子(176)

## 御前山地域で ボウリング教室

2月20・27と3月6日の3回にわたり、44人の参加のもと、大宮レジャーセンターにおいて開催されました。

同レジャーセンター所属の中山範彦プロよりストライク、スペアのとりやすいスパットボウリングについての講義や個性を生かした投げ方などの実技指導を受けました。さらに第3回目には、教室のまとめとして大会形式で2ゲームを行いました。

ボウルを持ってスパットを狙う、真剣な顔とストライク・スペアをとったときの喜びの顔が印象的でした。

## 那珂地区剣道錬成大会



2月18日、西部総合公園体育館において、那珂地区剣道錬成大会が開催されました。那珂地区内の小・中学生、高校、一般から56チームが参加し、白熱した試合が行われました。

- 小学生の部 **優勝** 大宮尚武館A  
**準優勝** 菅谷少年剣友会A  
**第3位** 世喜剣道クラブA  
小貫少年剣士会A
- 中学男子の部 **優勝** 那珂三中A  
**準優勝** 大宮中A  
**第3位** 第二中A  
第二中B
- 中学女子の部 **優勝** 山方中  
**準優勝** 那珂二中A  
**第3位** 那珂三中・瓜連中（混合チーム）  
那珂四中
- 高校・一般の部 **優勝** 菅谷土曜会A  
**準優勝** 山方剣道連盟  
**第3位** 大宮剣道連盟A  
大宮尚武館A
- 総合の部(市対抗) **優勝** 常陸大宮市  
**準優勝** 那珂市

## ミニミニVリーグ大会

3月31日、「第13回バレーボールV・プレミアリーグ女子茨城大会日立佐和对シーガルズ」が、西部総合公園体育館で開催されました。

Vリーグ公式戦に先立ち、「常陸大宮大会記念ミニミニVプレミアリーグ大会」として、市近郊バレーボール少年団等による交流試合が行われ、会場を訪れた観客は、地元の子どもの元気がつらつと、プロの巧みな技術の両方を楽しみながら声援を送っていました。

### 《交流試合の結果》

瓜連バレーボール スポーツ少年団	V S	Jドリーム
	1 対 1	
大宮バレーボール スポーツ少年団	V S	小瀬スポーツ 少年団
	2 対 0	



## 🚗 車に乗ったら シートベルトを忘れずに 🚗 🚗 🚗

ボランティアグループ・ヤッホーふれあいの会（山方地域）では、毎月シートベルト着用調査を実施しています。

◎平成18年度調査分

場所：山方宿駅前

月	調査日	運 転 席			助 手 席			合 計		
		台 数	着用数	着用率	台 数	着用数	着用率	台 数	着用数	着用率
4	4/11	248	236	95.2%	26	19	73.1%	274	255	93.1%
5	5/1	203	193	95.1%	22	19	86.4%	225	212	94.2%
6	6/1	214	197	92.1%	33	28	84.8%	247	225	91.1%
7	7/3	221	206	93.2%	30	25	83.3%	251	231	92.0%
8	8/1	197	185	93.9%	23	19	82.6%	220	204	92.7%
9	9/1	213	205	96.2%	28	24	85.7%	241	229	95.0%
10	10/2	254	239	94.1%	27	24	88.9%	281	263	93.6%
11	11/1	202	188	93.1%	25	19	76.0%	227	207	91.2%
12	12/1	181	158	87.3%	18	15	83.3%	199	173	86.9%
1	1/10	201	188	93.5%	15	15	100.0%	216	203	94.0%
2	2/1	203	190	93.6%	24	19	79.2%	227	209	92.1%
3	3/1	179	167	93.3%	24	19	79.2%	203	186	91.6%
合 計		2516	2352	93.5%	295	245	83.1%	2811	2597	92.4%

# 野口小学校

(野口1337 TEL55-2514)

## めざす児童像

か し こ く  
な か よ く  
た く ま し く

## ○野口小はこんなところ

本校は、市南部にある小学校で、那珂川を南に臨んだ高台にあり、2階教室や校庭からの那珂川大橋の眺めには素晴らしいものがあります。東には緒川が流れ、総合的な学習の時間では、この2つの川を有効に生かしています。

歴史的には、江戸時代に「時雍館」という郷校があった所でPTA広報誌の名前は、そのまま「時雍館」となっています。

各学年1学級の全部で6学級の小規模校ですが、恵まれた自然環境の中で、児童のよさや可能性を最大限に伸ばすために計画的・組織的に学校運営を進めています。



## ○たてわり班活動

平成17・18年度の2年間、市教育研究会の指定を受け、研究主題を「考え合い、助け合い、高め合う児童の育成を目指して」特別活動における自発的、自治的な異年齢集団活動を通して「とし、研究に取り組みましたが、それ以前から本校では、清掃活動や全校歩く会などでたてわり班活動を行ってきました。

集会活動では以前から自発的態度が見られましたが、この2年間で『あいさつ運動』や『児童による読み聞かせ』などの活動にまで広がりを見せ、自分の考えを積極的に発表しようとする態度が出てきたなどの成果が見られます。児童集会の後では、毎回考え合えたか、助け合えたか、高め合えたかを確認してから終了するようにしています。



## ○保護者ボランティアによる読み聞かせ

月曜日、火曜日の朝は読書から始まります。月1回は保護者のボランティアによる読み聞かせも行われていきます。児童はこれを楽しみにしており茨城県で行っている「みんなにすすめたい1冊の本」推進事業では、3年間で300冊以上の読書をした表彰者が2人出たのも、これらの成果かと思われれます。



## ○PTAによる学習支援授業

本校のPTA活動の特色の一つとして、各学年、学期にほぼ1回、保護者による学習支援授業があります。これは、いろいろな授業の場面を支援するというものです。

18年度の場合、普通授業におけるT.T的な役割の他、校外学習（総合的な学習の時間及び社会科）の際の安全確保・小児生活習慣病予防教室への参加・生活科の植物栽培における講師としての参加などが行われました。



## ○登下校の安全確保

児童の登下校については、以前から保護者・祖父母の方及び地域の方々のご協力・ご支援をいただいで安全確保がされてきましたが、18年4月に御前山地域に区長制が発足したのに伴い、より一層の安全確保を求めて「野口小子どもの安全を守る諸団体連絡協議会」を結成しました。

お陰様で、昨年9月から区長さんを中心に各地区に自主パトロールの組織が立ち上がり、地域の方々に子どもたちの安全確保のための「見守り」の活動を熱心に行っていただいております。今年2月には、このような日頃お世話になっている地域の方々に感謝をしたり、交流をしたりするイベントとして「野口小ふれあいフェスタ」を実施し、有意義なひとときを過ごすことができました。

# ふるさと見て歩き

## 第24回

### 戦死十七士合葬墓

▶戦死十七士合葬墓



国道一二三号線、那珂川大橋を通過してすぐ北側の道路沿いの高台に目を引く形の石碑が建っています。幕末の混乱の足跡を残すものなのです。

#### ◇野口宿の戦い

慶応四（一八六八）年一月に始まった戊辰戦争は翌年にかけて各地に余波をもたらしました。旧幕府軍の北進とそれを追う新政府軍の戦いは市川、流山、結城、宇都宮などを戦場としたことから茨城県を南北に通る幾筋かの街道も諸軍が通過し、戦禍を残しました。四月十一日、江戸城が新政府軍に明け渡されたあと幕府軍は各地でこれに抵抗して蜂起を続けていました。十三日、その中の一隊約百三十名が野口宿に宿営し、翌朝那珂川を船で下ろうとしていたところを新政府軍に急襲さ

れ、十七名の犠牲者を出す戦いとなりました。幕府軍ということで遺骸を公に葬ることがはばかられたため、近隣の人々により密かに埋葬され、のちに現在の地に碑が建てられました。

この一隊については様々な説があり、彰義隊の一部であるとか、上総、下総の戊申戦争を転戦してきた撤兵隊であるとの説がありますが、明らかではありません。「撤」には「放つ」、「なげうつ」などの意味があり、もともと撤兵とは砲兵部隊である持小筒組を指しました。これが慶応二年に改編されて撤兵と改称されました。しかし、上野の彰義隊戦争は五月十五日に起きていたため、一か月前のこの時期に野口を通りかかっていることに疑問を呈する声もきかれます。戊辰戦争の諸軍はめまぐるしい戦況の変化によって組織名、機構

などの変化も激しく、隊の名称や指導者が変わる事もしばしばあるので、これを特定するのは難しいかもしれません。

#### ◇二人の少年

それからほぼ二十年を経た明治二十二年（一八八九）年、戦死した十七名のために野口の渡しを臨む高台に建てられたのがこの供養碑です。建碑には、近在の協力者二百六十三名がかかわる大規模なものでした。そして題字を幕府軍の参謀で歩兵奉行を務めた大鳥圭介、撰文を水戸の佐久間謙、書を野口兩情の叔父で県議会議員を務めた野口勝一が手がけました。葬られている十七名は仙石義正、秋山善保、榎本桂次郎、山口藤吉、坂巻錠介、徳田米太郎及び氏名不明の十一名です。このうち、寿命寺の境内には「彰義隊の墓」と刻まれた徳田米太郎の墓が親族によって建てられています。十七歳の若さでの戦死でした。

「彰義隊」という墓を建てたのは五十年を経過した昭和十五年のことであり、この表記についても議論の分かるところです。

また野口花山には坂巻錠介の墓



▲坂巻錠介の墓（野口花山）

があります。坂巻は更に若く十五歳でした。重傷を負ったところを野口の有力者、関澤源次衛門が手厚く治療し、親元へも連絡するなど手を尽くしましたが数日後に亡くなりました。関澤家では坂巻の遺骸を自らの墳墓の傍らに埋葬しました。市内でも意外なところに幕末維新の余燼をみることができま

す。（歴史民俗資料館）



▲彰義隊の墓（野口・寿命寺境内）

## みんなで考えよう心の健康 身近な「心のカゼ」 うつ病

「ストレス社会」といわれる現代、こころの不調に悩む人は増えています。その代表であるうつ病は、誰でもかかる可能性がある、身近な病気です。日ごろから心の健康に関心を持ち、危険信号に早めに気づきましょう。また、心の不調は本人が自覚しづらく、受診をためらいがちです。放っておいて、さらに無理を重ねることがないように、周りの人が早く気づいて本人の負担を軽くしてあげることが大切です。



かがやき ☎54-7121

### ■ちょっとした変化に気付いて・・・

次のような症状が2週間以上続いたら、早めに心療内科や精神科を受診しましょう。  
周りの人が気づいた場合は、「何か心配事でもあるの?」「どこか体の調子が悪いのでは?」などの声をかけ、ゆっくり話を聴いたり、休養が取れるよう配慮しましょう。

#### 自分で気付く変化

##### 心の不調

- ・憂うつな気分
- ・意欲がなく何事も楽しめない
- ・人に会いたくない ・集中力の低下
- ・決断できない ・必要以上に自分を責める
- ・死にたいと思う

##### 体の不調

- ・疲れやすい(だるい) ・よく眠れない
- ・食欲がなくなる

#### 周りの人が気付く変化

##### 言動の変化

- ・表情が暗く、口数が減る
- ・体調不良の訴えが多くなる
- ・付き合いが悪くなる
- ・遅刻、早退、欠勤(欠席)が増える



##### 仕事面での変化

- ・仕事や家事の能率が悪くなる
- ・ミスがふえる

### ■うつ病にならないために、自分のコントロール術を身につけよう

1. 頑張りすぎず、肩の力をぬく…完璧でなく、「8分目くらいがちょうどいい」のです。「なるがままに」という心の余裕を持ちましょう。
2. ストレスは早めに解消……スポーツや趣味、レジャーなどを楽しみ上手に気分転換をはかりましょう。
3. 物事に優先順位をつける……大切なことから順番に片付けましょう。終わらなかつたら「明日やればいい」と考えた方が効率よいことが多くあります。
4. 何でも自分だけで抱え込まない…一人で思い悩まず、友人や家族など信頼できる人に相談しましょう。
5. 生活の変化に注意する……生活に大きな変化があったときは要注意。心や体に疲れがたまらないように、十分休養することが大切です。

今日のメニュー

### 白菜の姿蒸し

～市食生活改善推進員料理コンクール作品～  
(平成17年度優秀賞) 山方二区グループ(食改山方支部)

- 材料 分量(4人分)●
- ・白菜 1/4株(小)
  - ・ひき肉 240g
  - ・玉ねぎ 1個
  - ・卵 1個
  - ・しょうが 1かけ
  - ・塩・こしょう 少々
  - ・しょう油 大さじ3弱
  - ・油 小さじ2
  - ・みりん 小さじ2
  - ・片栗粉 少々
  - ・パン粉 カップ1/2

- ①玉ねぎはみじん切りにし、油で炒め、しんなりしたら塩・こしょうをする。
- ②肉をボールに入れてよくこね卵とパン粉・①を混ぜる。
- ③白菜は縦半分に割り、レンジで5分加熱する。
- ④白菜の葉2～3枚ごとに②のひき肉を5mm厚さに広げ挟んでいく。最後に白菜の形を整えタコ糸で縛る。
- ⑤白菜を深めの皿にのせ、湯気の立った蒸し器に皿ごと入れ40分位蒸す。
- ⑥皿に溜まった汁にしょう油・みりん・生姜のしぼり汁を加え火にかけ、片栗粉でとろみをつける。
- ⑦白菜の糸をはずして縦8切れにし⑥のたれをかける。

**ポイント** タコ糸でしばると形が崩れない。  
レンジで先に火を少し通すと扱いやすくなる。



# としよ じょうほうかん

☎ 53-7300



## お知らせ

### おとうさんの似顔絵募集

6月17日の父の日に向けて、おとうさんの似顔絵を募集します。描いてきてくれた似顔絵は、図書情報館内で展示し父の日までにお返しします。たくさんのご応募をお待ちしています。

- 応募期限 5月6日(日)
- 申込方法 所定の用紙をカウンターで配布します。  
\*一人1枚、先着100名



## 行事予定

- ☆美和かわせみの会のおはなし会 5月5日(土)
- ☆子ども映画会 5月6日(日)  
上映作品 「不思議の国のアリス」(73分)  
午前11時 2階視聴覚室
- ☆口ゼのつどいのおはなし会 5月12日(土)
- ☆めばえの会のおはなし会 5月17日(木)
- ☆どんどんちっちのおはなし会 5月19日(土)
- ☆はみんぐばあどのおはなし会 5月26日(土)  
\*おはなし会は、午前11時から1階児童コーナーで行います。
- ☆子ども放送局  
毎週土曜日 午前10時30分から正午 2階視聴覚室
- ☆こども読書週間 5月12日(土)まで  
2007年の標語 「いっしょに、読もうか」

## 図書情報館開館カレンダー

5月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- = 休館日 (開館時間)
- = 特別資料整理期間  
午前9時30分～午後6時  
\* 毎週木曜日は午後7時まで開館します。  
\* 5月3日(木)は祝日のため午後6時までとなります。

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



## 新しく入った本

### 〈一般書〉

- ・「みんなのスッキリ！」 上大岡トメ
- ・「山本勘助」 山梨日日新聞社
- ・「なぜ、社長のベンツは4ドアなのか？」 小堺桂悦郎
- ・「子育てハッピーエッセンス100%」 明橋大二
- ・「5分でできる脳元気ゲーム」 田島信元
- ・「うちの3姉妹」1～3 松本ぶりつつ
- ・「鈍感力」 渡辺淳一
- ・「ラスト・イニング」 あさのあつこ
- ・「図書館危機」 有川浩
- ・「フィッシュストーリー」 伊坂幸太郎
- ・「所轄刑事・麻生龍太郎」 柴田よしき
- ・「あなたがパラダイス」 平安寿子
- ・「若くない日々」 藤堂志津子
- ・「戦場の二ーナ」 なかにし礼
- ・「四文字の殺意」 夏樹静子
- ・「湘南アイデンティティ」 西村京太郎
- ・「橋ものがたり」 藤沢周平
- ・「チエちゃん和私」 よしもとばなな

### 〈児童書〉

- ・「怪異百物語」 不思議な世界を考える会
- ・「デモナータ」4幕 Darren Shan
- ・「ハエくん」 グステイ

\*その他の新刊は、図書情報館カウンターで「新しく入った本」(冊子)または、常陸大宮市のホームページをご覧ください。



## 今月の本棚

### ・「ラスト・イニング」 あさの あつこ

なんで、野球を捨てるんやー。「バッテリー」屈指の人気キャラクター・瑞垣の目を通して語られる、その後の物語。あの伝説の試合がここに！

### ・「フィッシュストーリー」 伊坂 幸太郎

あの作品に登場した脇役達の日常は？人気の高い「あの人」が、今度は主役に！小気味よい会話と伏線の妙が冴える伊坂ワールドの饗宴。

## 御前山地域 5月の移動図書のおしらせ



- 午前9時～9時30分 旧農協伊勢畑支所脇
  - 午前9時40分～10時10分 野口地区センター前
  - 午前10時20分～10時50分 星の宮住宅前
  - 午前11時～11時30分 上町住宅前
- ※詳しくは、教育委員会御前山事務所 (☎ 55-2116) まで。

## 「おがわふれあいの森」 森林ボランティア活動

3月4日、「おがわふれあいの森」内において、下刈り、枝打ち、つる切り、間伐などの森林づくりボランティア活動を行いました。

当日は県内外から多数の参加者が集まり、地元住民、常陸大宮市森林組合職員の指導のもと作業を行いました。

森林は手入れを怠ると荒れてしまい、災害が起こりやすいなど、本来持っている働き（水を貯える、土壌を守る等）が低下してしまいます。

一方、定期的に手入れを行っている森林は健康な状態となって、本来の働きが良好となります。

今後も、地域間の交流を深めるとともに貴重な森林環境を守るため、定期的に活動を行う予定です。

（連絡先 緒川総合支所経済課56-3993）



## 今月の表紙



市内各地域では、あちこちで春の息吹が感じられます。

新しい命のエネルギーが溢れるこの季節は様々な節目の時。

自然の力強さに負けないように、私たちも力強く新たなスタートをきりたいものです。

## 尺丈山「百樹の森」整備活動

3月17日、尺丈山「百樹の森」で、ボランティア協議会39人と一般参加者17人の併せて56人の方が参加し整備活動が行われました。

当日は、山ツツジの植栽と間伐で搬出された丸太を利用してベンチを作りました。参加された方々は、晴天の中爽やかな汗を流しながら活動を行っていました。

現在、会員を募集しています。興味のある方はボランティア協議会事務局（美和総合支所経済課内58-3851）へご連絡ください。



## 広報 常陸大宮 4月 第31号

発行日 平成19年4月16日

編集・発行  
常陸大宮市総務部情報政策課  
〒319-2292  
茨城県常陸大宮市中富町3135-6  
☎ 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail [email@city.hitachiomiya.lg.jp](mailto:email@city.hitachiomiya.lg.jp)  
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

□広報常陸大宮は、ホームページでも  
ご覧になれます。



## ねんりんピック茨城2007

なぎなた交流大会  
平成19年11月11日～12日  
会場 常陸大宮市  
西部総合公園体育館

常陸大宮市の人口（3月1日現在・推計常住者）

総人口47,156人（男23,016人、女24,140人）  
世帯数16,170世帯

**R100**

古紙配合率100%再生紙を使用しています